



安西社協だより

令和6年(2024) 3月
第79号

安西学区社会福祉協議会 広報部

柿原会長メッセージ



地域の皆様には安西学区社会福祉協議会の運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

コロナ禍で三年に亘り地域の行事諸活動の延期、中止また規模の縮小もありましたが、五年度はコロナ禍以前の状況に戻って来ているようでございます。

それぞれの町内会自治会では、地域活動の再構築に向け役員を中心に、住民の皆様と共に懸命にお取り組み戴いております。事と存じます。

安西学区社会福祉協議会は、支え合い・助け合うまち、住民の皆様が幸せに暮らせるまちづくりに、取り組みしています。諸活動を通して最近の課題として役員の高齢化があり、それによる役員の不足で事業の運営にも支障を来す面もあるようです。

広島市が策定した「広島市地域コミュニティ活性化ビジョン」による、あらたな協働体制の構築が広島市各地区社協で始まっています。

地域の町内会、自治会、子ども会、PTAなど社協の関係事業団体が一層連携し、地域活動へ参画、若い層の活動、担い手の協力で、地域の活性化を推進しなければなりません。

安西学区社会福祉協議会も地域福祉の向上、地域コミュニティの活性化に取り組んでまいります。

これからも地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



社会福祉協議会 町内会自治会諸団体との連携を一層深める

イメージ図



広島市地域コミュニティ活性化ビジョンの資料による

これからの地域コミュニティ

■仕組み

- ◆ 町内会自治会だけでは対応できない地域の課題について、将来を見据えて概ね小学校区を単位として地域の団体企業商工会住民有志などが多様な主体に関わりを持って、地区社協会町内会自治会と連携する新たな仕組みを整えてゆく。

■ねらい

- ◆ 地域に重複する活動の統合（地区の一体感）
- ◆ 活動従事者の確保、担い手の発掘
- ◆ 役員負担軽減、役員の育成
- ◆ 若い世代の活動への参画が出来る環境の醸成など

■役割

- ◆ 地域の情報共有
- ◆ 地域の将来像の共有
- ◆ 地域課題解決に向けた企画・検討

【平和台町内会】

カープのメロディにのり

百歳体操で筋力維持アップ

平和台町内会では、毎週水曜日の午前中いきいき百歳体操を実施しています。コロナ禍から過密を防ぐ為に、参加者を2組に分け行っています。一回当たり四十名余りの参加者で大変にぎわっています。



重りを付けて筋力アップ

自宅でできるタオル体操でフレイル予防

2月1日、平和台集会所において、「フレイル予防と自宅でできるタオル体操」というテーマで「デイサービスセンター」から安東」の高曲秀生氏、地域包括支援センター職員による「フレイル予防とタオル体操」を行いました。

フレイルとは、介護が必要な状態になる手前の状態の事で、それらの予防が必要とされています。家庭で簡単に出来る、タオルを使った体操を、教えて頂き、皆さん興味深く楽しみながら体を動かしていました。



心身あつたまる、和やかなとんど祭り 最高！！ 【ふじが丘自治会】

1月7日(日)



青年倶楽部の皆さんが、昨夜から大鍋に仕込んだ具だくさんの豚汁は、もはやとんどの名物料理大好評！美味しかった！！



ぺったん、ぺったんと子供が杵を突きよいしょ、よいしょと父さんが、掛け声かけて餅をこねる。親子餅つき大会出来立てのお餅は、早速ぜんざいに入れて美味しく頂きました。お神酒は、とんどの火で温めかつぽ酒湯気が程よく出始める、酒好きのお父さん、たまりませんね

【安東垂ハイツ自治会】

いざという時に備えよう

私のこころづもり「人生会議」

誰しもが、いつ命に係わる大病を患ったりけがをするかもしれませんが心に余裕があり元気なうちに、これからどう過ごしたいか？、人生の最期をどうありたいかを、家族と話し合うことが大事かという事を、スライドやグループでカードをつかい話合う「人生会議」を2月16日包括支援センター職員講師で、行い24名が参加しました。

なんとなく話づらい事ですすが誰れもが避けて通れないテーマと感じました



私はこれが大事かな？



ゲームにクイズ 地域の皆さんと交流！！

安西学区子ども育成協議会主催

子どもお楽しみ会に集う

安西学区子ども会育成協議会は、12月9日安西小学校で子どもお楽しみ会を開きました。

学区内の子ども会に加入している小学生をはじめ、中高校生、父兄地域住民の方々も参加し100名余りの集まりとなりました。

お楽しみ会は、体育館・校庭で行かない、小学生、中高校生が地域の皆さんと一緒に、ミニゲームに挑戦、屋外ではボール遊び、クイズラリーと声を掛け力を合わせながら、行動する光景が印象的でした。

小学生、中高校生も、地域の皆さんとの親睦交流を深めあつた充実したひと時となり、大変喜んでいました。

当日お手伝い頂いた保護者、中高校生、また企画運営に携わって頂きました、安公民館で活動している「おとなりさん」のグループ、地域の皆さんに感謝いたします。ありがとうございます。

子ども育成協議会では、これからも子ども達が楽しめる行事に取り組んでいきます。

小学生の皆さん、4月から入学する新一年生の皆さん、是非子ども会に入つて一緒に楽しみましょう。待っています。

(会長 萬本和宏)



皆一緒になって楽しみました



多くの皆さんに参加頂きました

相談窓口 月・火・木・金
 安西集会所 高取南2丁目1-18
 平和台団地入口
 2階事務室 電話：878-4947
 駐車場あり、2階入口より
 お入り下さい

能登半島地震災害義援金のお礼

1月発生しました能登半島地震に対し町内会・自治会の皆様に義援金のお願いをいたしました。ご協力ありがとうございました。早速安佐南区社協に集約させて頂きました。

募金総額 126,400円

困りごととは相談窓口でご相談を！！

安西学区社会福祉協議会活動拠点 安西社協では、安西集会所2階でスタッフを常駐し、地域の皆さんの困りごとをお聞きしています。地域、家庭、個人と様々な困りごとがあると思いますが、それらをどこに相談していいのかわからないそのような時には、まず困りごと相談窓口をご利用下さい。皆様の困りごとをお聞きし、解決に向け関係機関への紹介を行います。安心して暮らす事の出来る街づくりの一助となるよう、スタッフがお待ちしています。又、安西集会所に利用受付、車椅子の貸し出し手続きも行っています。気軽にお立ち寄りしご利用下さい。

大地震 自分の事と考える

安西学区自主防災会連合会
会長 恩地國男

一月一日午後4時10分ごろ、石川県能登半島で最大震度7の揺れを観測する地震が発生し、240名余の尊い命が亡くなるという大災害となりました。

発生から2か月たった今でも、復興の見通しすら立たない状況下にあります。

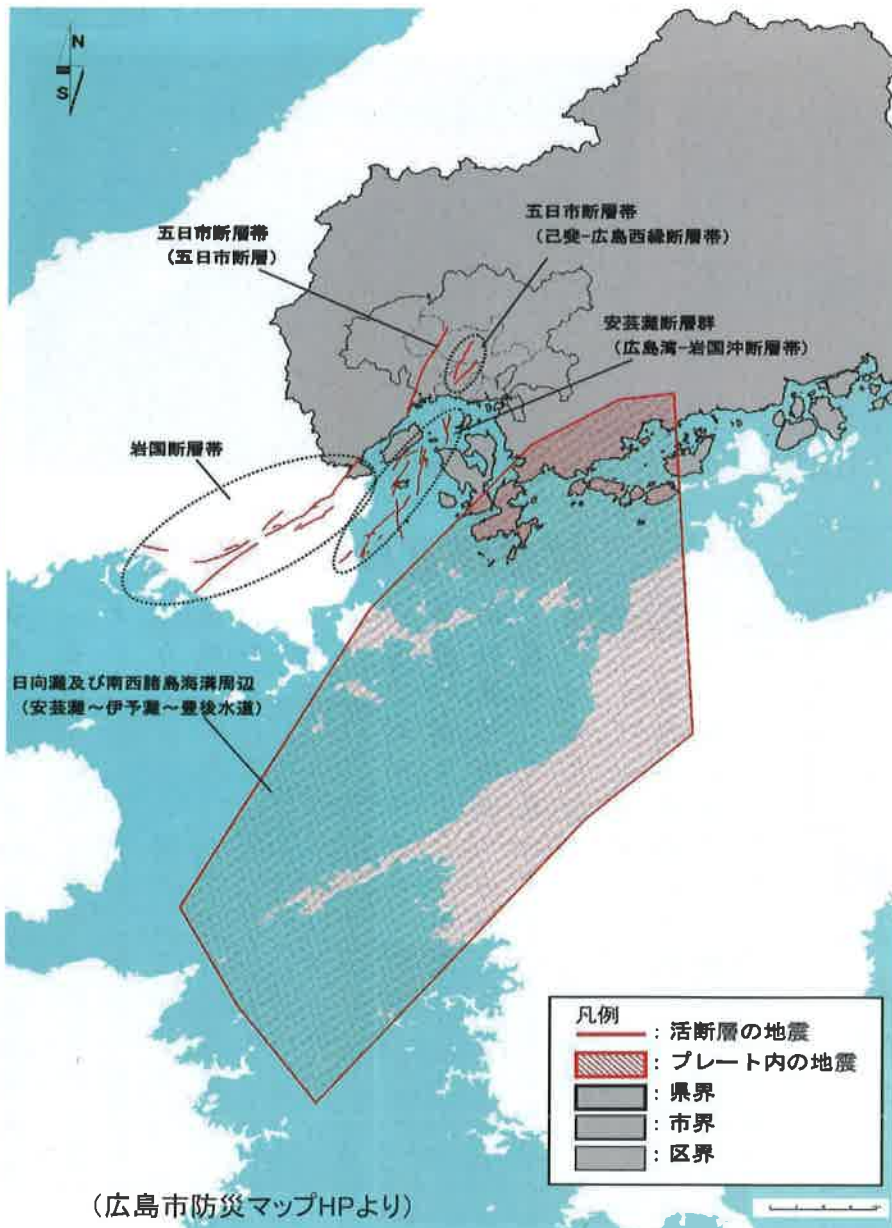
地震発生後まもなく津波も発生しました。同じような現象は、広島市でも南海トラフをはじめ、五日市断層、己斐・広島西縁断層による震度6強の地震、津波は4mにも達し、犠牲者は最大1万5千人に上ると予測されています。

安佐南区では津波等の危険性は低いものの土砂災害や家屋の倒壊による危険性が高いことが予測されています。地震はいつ、どこで起きるかわかりません。それだけに、事前の安全対策や常日頃からの備えを十分に行い、被害を最小限にすることが求められています。大規模災害時には迅速な「公的支援」には限界があり、自らの身は自分で守る「自助」や地域で協力しあい、助け合う「共助」が、重要となってきます。

たった小さな知識・備えが

おおきな助けになる

大規模災害時には迅速な「公的支援」には限界があり、自らの身は自分で守る「自助」や地域で協力しあい、助け合う「共助」が、重要となってきます。



(広島市防災マップHPより)

- 「自助」
- ・避難所や安全な場所の確認、確保
 - ・水や食料、常備薬等生活必需品の持出準備
 - ・家具の転倒防止や建物内外の危険物除去
- 「共助」
- ・隣近所や地域のつながりを大切に
 - ・地域の行事に参加し顔の見える関係づくりを
 - ・被災者出さない、安全・安心な地域づくりを
 - ・みんなの力で作りましょう



広島市防災マップ QRコード